

令和4年度 長崎大学教育学部附属特別支援学校 学校評価アンケート結果

*数値の『下段は昨年度』『上段(太字)は今年度』

回収率	職員	: 26/26	100%
	保護者	: 48/54 (世帯)	88.9%

分野	番号	具体的な評価項目	職員				保護者				
			小学部	中学部	高等部	全体	小学部	中学部	高等部	全体	
学校経営	1	学校は、学校の使命や校訓、学校教育目標などを踏まえて学校経営目標を設定している。	3.6	3.8	3.4	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	
		今後の方向性	3.4	3.9	3.8	3.7	3.8	3.6	3.8	3.7	
	2	学校は、学校経営目標や実情、ニーズなどを踏まえて本年度努力事項を設定している。	3.6	3.9	3.6	3.7	3.6	3.8	3.6	3.6	
		今後の方向性	3.3	3.9	3.8	3.7	3.6	3.5	3.7	3.6	
	3	部は、学校経営目標や本年度努力事項、部の実態などを踏まえて部経営方針を設定し、部の運営を行っている。	3.7	3.8	3.6	3.7	3.7	3.6	3.6	3.7	
		今後の方向性	3.6	3.9	3.6	3.7	3.7	3.6	3.7	3.6	
	4	学級は、学校経営目標や本年度努力事項、部経営方針、学級の実態などを踏まえて学級経営方針を設定し、学級の運営を行っている。	3.7	3.5	3.7	3.6	3.7	3.7	3.7	3.7	
		今後の方向性	3.6	3.7	3.6	3.6	3.7	3.6	3.7	3.7	
	組織運営	5	学校は、効果的・効率的に業務が遂行できるように校務分掌を組織している。	3.1	3.1	2.9	3.0				
			今後の方向性	2.7	3.4	2.8	3.0				
		6	分掌部は、学校経営目標や本年度努力事項、学校の実情などを踏まえて分掌部方針を設定し、分掌部の運営を行っている。	3.6	3.5	3.6	3.5				
			今後の方向性	3.2	3.7	3.2	3.4				
7		学校は、目的に応じた委員会を設置し、適切に運営している。	3.2	3.5	3.2	3.3					
		今後の方向性	3.2	3.9	3.4	3.5					
8		学校は、計画的に定時退庁日を設定している。	3.6	3.8	3.8	3.7					
		今後の方向性	3.0	3.4	3.8	3.4					
9		学校は、文書や金銭等の管理や処理を適切に行っている。	3.4	3.4	3.8	3.5					
		今後の方向性	3.2	3.6	3.3	3.4					

令和4年度 長崎大学教育学部附属特別支援学校 学校評価アンケート結果

*数値の『下段は昨年度』『上段(太字)は今年度』

分野	番号	具体的な評価項目	職員				保護者				
			小学部	中学部	高等部	全体	小学部	中学部	高等部	全体	
危機管理	10	学校は、避難訓練などを通して、児童生徒の安全・防災に関する指導を適切に行っている。	3.3	3.8	3.7	3.6	3.8	3.7	3.9	3.8	
		今後の方向性	3.4	3.7	3.8	3.6	3.8	3.8	3.8	3.8	
	11	学校は、危機管理マニュアルを整備するとともに、必要に応じて見直しを行っている。	3.7	3.6	3.9	3.7	3.5	3.7	3.8	3.7	
		今後の方向性	3.0	3.4	3.2	3.2	3.5	3.6	3.6	3.6	
	12	学校は、災害への備えとして、計画的に備蓄品を準備している。	3.6	3.6	3.8	3.7	3.8	3.8	3.9	3.8	
		今後の方向性	3.1	3.7	3.6	3.5	3.8	3.7	3.8	3.8	
	13	学校は、事故やヒヤリハットが起きた際には、職員間で情報を共有し、再発防止に努めている。	4.0	3.9	3.8	3.9	3.5	3.8	3.7	3.7	
		今後の方向性	3.2	3.9	3.6	3.5	3.0	3.4	3.6	3.4	
	教育活動	14	学校は、児童生徒の障害の状態や特性及び心身の発達の段階並びに学校や地域の実態等を十分考慮して、適切な教育課程を編成している。	3.4	3.4	3.6	3.5	3.7	3.8	3.7	3.7
			今後の方向性	3.2	3.7	3.4	3.4	3.8	3.6	3.5	3.6
		15	学校は、教育課程に基づいて適切に教育活動を実践している。	3.4	3.5	3.8	3.6	3.7	3.8	3.7	3.7
			今後の方向性	3.4	3.7	3.6	3.6	3.8	3.6	3.6	3.7
16		学校は、前年度の反省を生かして、学校行事の時期や回数、内容などを設定している。	3.7	3.8	3.7	3.7	3.7	3.7	3.6	3.7	
		今後の方向性	3.2	3.6	3.3	3.4	3.8	3.6	3.4	3.6	
17		学校は、個別の指導計画を作成し、児童生徒の特性などに配慮しながら個に応じた指導を行っている。	3.9	3.8	3.8	3.8	3.7	3.8	3.8	3.8	
		今後の方向性	3.6	3.7	3.4	3.6	3.7	3.8	3.7	3.7	
18		学校は、日々の指導の中で、道徳教育に関する指導を適切に行っている。	3.4	3.5	3.1	3.4	3.8	3.7	3.7	3.7	
		今後の方向性	3.1	3.6	3.0	3.2	3.8	3.6	3.6	3.7	

令和4年度 長崎大学教育学部附属特別支援学校 学校評価アンケート結果

*数値の『下段は昨年度』『上段(太字)は今年度』

番号	具体的な評価項目	職員				保護者			
		小学部	中学部	高等部	全体	小学部	中学部	高等部	全体
19	学校は、児童生徒の実態を的確に把握し、必要な指導を計画的に行っている。	3.7	3.6	3.8	3.7	3.7	3.7	3.8	3.7
	今後の方向性	3.1	3.6	3.6	3.4	3.8	3.6	3.6	3.6
20	学校は、キャリア教育全体計画を意識しながら日々の指導を行っている。	2.7	3.3	2.8	2.9	3.7	3.6	3.7	3.7
	今後の方向性	2.9	3.4	3.1	3.1	3.7	3.3	3.5	3.5
21	学校は、「体罰」や「不適切な言動」によらない指導を行っている。	3.8	3.8	4.0	3.8	3.7	3.9	3.8	3.8
	今後の方向性	3.7	3.7	3.9	3.8	3.7	3.8	3.9	3.8
22	学校は、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて授業改善を行っている。	3.2	3.5	3.4	3.4	3.6	3.8	3.8	3.7
	今後の方向性	3.3	3.3	3.4	3.4	3.8	3.8	3.5	3.7
23	学校は、学習内容や教材を工夫しながら指導を行っている。	3.8	3.9	3.7	3.8	3.8	3.7	3.7	3.7
	今後の方向性	3.7	3.6	3.6	3.6	3.9	3.6	3.7	3.7
24	学校は、進路実現に向けて現場実習や進路に関する学習を適切に行っている。	3.9	3.5	3.9	3.8	3.7	3.7	3.8	3.7
	今後の方向性	3.6	3.6	3.7	3.6	3.8	3.5	3.6	3.6
25	学校は、進路実現ができるように自己選択・自己決定を促しながら進路指導を行っている。	3.9	3.5	3.9	3.8	3.6	3.5	3.8	3.7
	今後の方向性	3.4	3.6	3.8	3.6	3.7	3.4	3.6	3.6
26	学校は、卒業後の生活が豊かになるように、体験学習などを適切に実施している。	3.7	3.5	3.4	3.5	3.6	3.7	3.6	3.6
	今後の方向性	3.7	3.6	3.0	3.4	3.5	3.6	3.2	3.4

教育活動

令和4年度 長崎大学教育学部附属特別支援学校 学校評価アンケート結果

*数値の『下段は昨年度』『上段(太字)は今年度』

分野	番号	具体的な評価項目	職員				保護者			
			小学部	中学部	高等部	全体	小学部	中学部	高等部	全体
教育活動	27	学校は、生活年齢等に応じて、保健指導を適切に行っている。	3.4	3.4	3.6	3.5	3.6	3.6	3.8	3.7
		今後の方向性	2.9	3.6	3.3	3.3	3.7	3.6	3.6	3.6
	28	学校は、共生社会の実現に向けて、交流及び共同学習を計画し、学校間交流や居住地校交流を適切に実施している。	3.7	3.5	3.2	3.5	3.7	3.8	3.6	3.7
		今後の方向性	3.1	3.0	2.7	2.9	3.2	3.3	3.0	3.2
教育環境	29	学校は、教育活動に必要な施設・設備を整備している。	3.4	3.5	3.2	3.4	3.7	3.8	3.7	3.7
		今後の方向性	3.2	3.4	2.9	3.2	3.8	3.4	3.7	3.6
	30	学校は、施設・設備の安全点検を定期的実施し、問題点があれば早急に対応している。	3.7	3.6	3.8	3.7	3.6	3.8	3.8	3.7
		今後の方向性	3.3	3.7	3.4	3.5	3.5	3.6	3.7	3.6
	31	学校は、校舎内外の美化に努めている。	3.6	3.6	3.6	3.6	3.8	3.9	3.8	3.9
		今後の方向性	3.6	3.4	3.1	3.4	4.0	3.8	3.8	3.9
	32	学校は、校内の掲示を工夫して行っている。	3.7	3.4	3.4	3.5	3.8	3.8	3.8	3.8
		今後の方向性	3.6	3.3	3.3	3.4	3.8	3.8	3.6	3.7
専門性の向上	33	学校は、カリキュラム・マネジメントの確立に向けて調査・研究を行っている。	3.2	3.5	3.3	3.4				
		今後の方向性	3.3	3.4	3.6	3.4				
	34	学校は、人権に関する研修を適切に実施している。	3.4	3.5	3.7	3.5				
		今後の方向性	3.1	3.0	3.3	3.1				

令和4年度 長崎大学教育学部附属特別支援学校 学校評価アンケート結果

*数値の『下段は昨年度』『上段(太字)は今年度』

分野	番号	具体的な評価項目	職員				保護者			
			小学部	中学部	高等部	全体	小学部	中学部	高等部	全体
専門性の向上	35	学校は、福祉制度などに関する研修を実施して職員の理解を深めている。	3.3	3.3	3.6	3.4				
		今後の方向性	2.9	3.1	2.7	2.9				
	36	学校は、教員として必要な研修(現職教育)を計画的に実施している。	3.1	3.5	3.4	3.4				
		今後の方向性	2.9	3.0	3.2	3.0				
	37	学校は、授業研究などを通して授業力の向上に努めている。	3.3	3.6	3.8	3.6				
今後の方向性		2.9	3.0	3.2	3.0					
38	学校は、効果的な教育実地研究の実施に向けて、課題の分析と改善を行っている。	3.4	3.5	3.7	3.5					
	今後の方向性	2.9	3.3	3.3	3.2					
39	教員は、教育センターの研修講座や各種研修会に参加し、専門性の向上に努めている。	2.9	3.4	3.3	3.2					
	今後の方向性	2.7	3.3	3.2	3.1					
開かれた学校	40	学校は、教職員や保護者等に対して学校経営方針を明確に示している。	3.4	3.6	3.7	3.6	3.6	3.7	3.7	3.7
		今後の方向性	3.3	3.4	3.4	3.4	3.8	3.6	3.4	3.6
	41	学校は、大学と連携し、附属学校園の特別支援教育に関して、センターとしての役割を果たしている。	3.2	3.5	3.2	3.3				
		今後の方向性	3.2	3.6	3.6	3.4				
42	学校は、ホームページや学校だよりを通して、学校の様子を保護者や地域に発信している。	3.6	3.8	3.7	3.7	3.7	3.8	3.8	3.8	
	今後の方向性	3.1	3.1	3.1	3.1	3.5	3.6	3.5	3.5	

令和4年度 長崎大学教育学部附属特別支援学校 学校評価アンケート結果

*数値の『下段は昨年度』『上段(太字)は今年度』

分野	番号	具体的な評価項目	職員				保護者			
			小学部	中学部	高等部	全体	小学部	中学部	高等部	全体
開 か れ た 学 校	43	学校は、連絡帳や電話、一斉メールなどで、必要な情報を素早く保護者に伝えている。	3.8	3.8	3.8	3.8	3.9	3.9	3.8	3.8
		今後の方向性	3.8	3.7	3.7	3.7	4.0	3.8	3.7	3.8
	44	学校は、関係者や地域に対する学校公開を適切に実施している。	3.7	3.6	3.8	3.7	3.7	3.8	3.7	3.7
		今後の方向性	3.2	3.6	3.6	3.4	3.8	3.6	3.5	3.7
	45	教職員は、保護者からの相談に対し、誠意をもって丁寧に対応している。	3.7	3.8	3.8	3.7	3.7	3.8	3.8	3.8
		今後の方向性	3.9	3.7	3.7	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8
	46	教職員は、保護者や学校関係者に対し、「すみれ運動(スマイル・身だしなみ・礼儀)」を意識し、丁寧に対応している。	3.7	3.4	3.7	3.6	3.8	3.8	3.8	3.8
		今後の方向性	3.7	3.7	3.6	3.6	4.0	3.8	3.8	3.8
			今後の方向性	○教師自身が手本となって実践し、保護者や関係機関と良好な関係づくりができるよう継続していく。						

